

ご援助とご奉仕 ありがとうございます

◆ご援助いただいた方々 (敬称略・順不同)

(令和3年2月1日～令和3年4月30日)

松本五百子、ユニヴァーサル商事(株)、大和知世、伊藤力示、渥美穎司、(有)キャッスルビッグ、鈴木國松、鈴木秀長、志村俊身、岩品勝久、藤沢俊光、伊藤佳吾、安井昭、中村まさ子、朝妻まゆみ、夏目友治、三上孝一、(社)学会 寺岡勝治、(株)中松 浜松支店、細江湖東簡易郵便局、(株)シュークリエイト、他匿名希望 1名、寄付金箱 合計 186,243円

◆ご奉仕のかずかず (敬称略・順不同)

(令和3年2月1日～令和3年4月30日)

●信生寮・まじわりの家
新型コロナ感染予防のため、ご遠慮いただいております。
●讚栄寮
新型コロナ感染予防のため、ご遠慮いただいております。
●礼拝奉仕者
新型コロナ感染予防のため、礼拝は行っておりません。

苦情解決報告

聖隷厚生園讚栄では施設の苦情解決を適切に行うことにより福祉サービスの質を高め利用者の満足度や信頼性を確保・向上させ利用者の権利を守ることを目的として、苦情の受付体制を整えております。

2020年10月1日～2020年12月31日の期間、公表する苦情はありませんでした。

「聖隷厚生園を育てる会」へのご支援について

郵便振替口座 00880-6-15517「聖隷厚生園」

「聖隷厚生園を育てる会」は、厚生園の福祉活動が健全に継続・発展するように、助言や支援をしていくために発足しました。これからも厚生園が地域福祉推進の拠点として、その役割を担う為の取り組みをサポートしていきたいと考えております。ご支援をよろしくお願い申し上げます。戴いたご寄付は、聖隷厚生園の福祉活動にあてられます。

信生寮 面会制限の一部解除のお知らせ (2021年5月14日現在)

★県内の感染状況に応じて変更となる場合があります

【面会に際してご協力いただきたいこと】

- 静岡県内のご家族のみに限らせていただきます。
- 面会者及び同居家族等において、面会日前2週間に県外(海外含む)への外出歴、滞在歴がないこと。
- 面会前2週間の健康状態に異常がないこと。
(37.5℃以上の発熱、咳、鼻水、頭痛、息苦しさ、倦怠感、味覚異常等の諸症状等)
- 面会日当日に37.0℃以上の発熱がないこと。
- 面会者の人数は2名まででお願いします。

【面会の手順について】

- ① 事前に電話で面会予約を行い日程、時間の調整をする。
月に1回まででお願いします。
1回の面会時間は15分程度
対応可能時間は9:00～11:00 14:00～16:00
- ② 入館時は玄関事務所前にて検温と健康チェック表への記入をする。
- ③ 入館時はマスク着用、消毒実施。
- ④ 面会場所は、1階の会議室を利用。(2階、3階への入館はご遠慮ください)
- ⑤ ご利用者との間隔を2m以上空ける。

【Web面会について】

- 静岡県外、及び遠方のご家族についてはWeb面会をしばらく継続していきます。

編集後記

季節が一月くらい早く巡っています。5月で早くも初夏のような陽気。コロナ禍で制約の多い生活は変わらず。行事やご利用者とのまじわり、ご家族様、ボランティアの皆様とのまじわり、日々のまじわりも早く巡っておいで…と心待ちの毎日です。(TM)

静岡県浜松市北区細江町中川7220-1 電話 053(437)4511 FAX 053(437)4526

●編集:「まじわり」編集委員会 ●編集責任者:村田孝弘 ●後援団体:聖隷厚生園を育てる会

厚生園だより

まじわり

156
2021.5 発行

2021年度 事業計画

New Face 紹介

厚生園の動き

- まじわりの家プチリフォーム
- トイレ内に天井走行リフト
- 姫様道中リモート鑑賞
- 生活訓練ナルド 2021年新プログラム

傷ついた葦を折ることなく
ほのぐらい灯心を消すことなく
真実をもって道をしめす

(イザヤ書42章3節)



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

聖隷厚生園讚栄 聖隷厚生園信生 聖隷厚生園ナルド工房

2021年度 事業計画

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 聖隷厚生園信生

障害者支援施設聖隷厚生園信生寮 聖隷厚生園まじわりの家
訪問看護ステーション細江 聖隷ケアプランセンター細江 聖隷ヘルパーセンター浜松北

2021年も引き続き医療と介護・福祉の連携強化を行い、コロナ禍でも利用される方が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、一体的な事業展開を目指します。

聖隷厚生園信生寮では、コロナ禍で活動自粛にご協力していただいているご利用者に対して廃用性による身体機能の低下を予防するとともに、ご利用者が生活の中で楽しみを見出せる支援を行ってまいります。また働く職員の身体的精神的負担が軽減できるように、ノーリフトケアや業務効率化の推進を継続し、多様な人材が長く働ける職場づくりに取り組んでまいります。在宅部門におきましては、引き続き聖隷三方原病院との連携による退院時支援や介護保険、障害福祉分野との連携強化を継続し、地域の多様なニーズに対応できる事業運営を目指します。

また全体としては、テレビ会議の推進、eラーニングを活用したWEB研修やスケジュール管理ソフトの導入など、ICT活用による業務効率化を推進させていきます。



村田 孝弘

【経営方針】

1. 利用者の尊厳を守り、入所者・通所者の重度化・高齢化を踏まえた支援を行う
2. 地域課題の解決に向けた取り組み
3. 利用者も職員も安心・快適に過ごせる施設環境の創造
4. 介護人材の確保と育成の取り組み
5. 災害時対策・地域における公益的な取り組み

【事業・運営計画】

1. 利用者の尊厳を守り、入所・通所者の重度化・高齢化を踏まえた支援を行う
(ア)身体機能の廃用性や生活意欲の減退を防ぐため、介護過程に基づいた利用者の“できる”を引き出す個別支援を多職種協同で実行する
(イ)入所・通所者の咀嚼能力等の口腔機能及び栄養状態を適切に把握し、かたちのある食べ物や口から食べる楽しみを多職種で支援する
(ウ)排泄介助では利用者が心地よくかつ効率的に介助できる新たな方法を提案・実行する
(エ)虐待防止セルフチェック表を年2回実施するとともに、虐待防止委員会では外部評価者を交えて接遇のあり方を客観的に評価し、利用者の尊厳を守る環境を作る
(オ)感染予防に配慮して、利用者が施設の中で楽しめる新しいかたちのイベントを企画する
2. 地域課題の解決に向けた取り組み
(ア)訪問看護ステーション細江では、意思決定支援をさらに強化させながら、聖隷三方原病院との連携によるターミナルケアの受け入れを積極的に行う。また特定行為看護師研修に参加し、新たなニーズに対応できる準備を行う
(イ)聖隷ヘルパーセンター浜松北では、障害者へのサービス導入をすすめながら、介護保険においては浜松市北区のサービスが不足している地域へのシェア拡大に努める
(ウ)聖隷ケアプランセンター細江では聖隷三方原病院の病棟カンファレンスに参加して、入退院時の情報交換に努め、ターミナルや医療依存度の高い利用者への対応を強化させる
(エ)在宅福祉サービス事業所、通所事業所、相談支援事業所等が合同カンファレンスを定期的に行い、各支援者が支援困難ケースを通じて実質的な連携を行い、課題解決をする
(オ)浜松市基幹相談支援センターの緊急一時入所の要請に応え、地域の虐待防止に貢献する。
3. 利用者も職員も安心・快適に過ごせる施設環境の創造
(ア)ノーリフトケアについては、理学療法士等から専門的アドバイスを受け、利用者や職員にとってより良い方法を見出し充実させる
(イ)常に新しい介護機器等の情報を収集し、新しい支援方法を考え、実践に移す
(ウ)新型コロナウイルス等の感染症拡大の予防及び発生時マニュアルの整備、定期的な研修会等の実施に加えて訓練(シミュレーション)を行い、発生時に備える
(エ)セルフケア、ラインケアの研修を行い、職員のメンタルヘルスケアの充実に努める
(オ)テレビ会議、eラーニング等を活用したWEB研修、訪問看護のスケジュール自動作成システム、訪問介護の介護記録ツールの導入等ICTの活用による業務効率化を図る
4. 介護人材の確保と育成の取り組み
(ア)各専門職ラダー、コンピテンシー評価を活用し、職員のできることを引き出す人材育成を行う
(イ)人事企画部と連携し、EPA介護福祉士候補生の就業・学習支援を強化する
(ウ)聖隷クリストファー大学・介護専門学校等と連携し、実習及びインターンシップの受け入れを積極的に行い、養成校とともに将来の介護人材の育成に貢献する
(エ)ナルド工房と連携し、障がいをもつ方がやりがいをもって介護の仕事をしてもらえるように障がい者雇用、就労継続支援の受け入れを積極的に行う
5. 災害時対策・地域における公益的な取り組み
(ア)大規模災害への対応ができるように、災害時におけるマニュアルを周知し、定期的に訓練を行う
(イ)地域の要請に応じて、新型コロナウイルス感染施設への応援職員を派遣する

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 聖隷厚生園讃栄

救護施設聖隷厚生園讃栄寮 生活訓練事業所ナルド 地域活動支援センターナルド
障害者相談支援事業所ナルド 福祉共同住宅ファーストステップ

2021年度はご利用者の精神安定を目的に活動の場を減らすことなく「新しい生活様式」を基本に施設と在宅福祉サービスが協働し、安定した生活を送れるよう支援してまいります。

讃栄寮では①サービスの質の向上②ご利用者のニーズに応じた地域生活移行や他施設移行を進め、生活困窮者受入など関係機関と連携し、循環型施設の役割を果たします。

通所・相談支援事業は訪問看護や居宅介護事業所、障がい者相談支援センターなどと情報共有を継続し幅広く地域生活支援の充実を図ります。また、サービスの質の向上を図るための人材育成に取り組んでまいります。



久保 範

【経営方針】

1. 利用者と職員の関係を深め、利用者が「主人公」となる支援の実施
2. 年齢・心身状況に応じた移行支援と地域ニーズに対応した新規入所受入
3. 利用者の人権を尊重した支援・施設サービスの質の向上
4. 障がい者がサービスを効果的に活用できる地域生活支援の実施
5. 公益的活動における地域貢献など

【事業・運営計画】

1. 利用者と職員の関係を深め、本人が「主人公」となる支援の実施
(ア)利用者と職員が一緒に楽しみなどを感じる行事・企画を実施し関係性を深める
(イ)利用者が考えている事に常に疑問を持ち、会話や行動から求めているニーズを察した個別支援計画を作成し、実施する
(ウ)作業療法士と連携し、日常的な活動内容の強化により運動機能低下の予防に取り組む
2. 年齢・心身状況に応じた移行支援と地域ニーズに対応した新規入所受入
(ア)居宅生活訓練事業における年間3名の地域移行支援を実施する
(イ)65歳以上の方には高齢者施設、身体上の日常生活動作に課題がある方には障害者支援施設への移行を利用者の意向等を踏まえて進める
(ウ)関係行政や病院、浜松市障がい者基幹相談支援センター、浜松市生活自立相談支援センターつながり等と連携し、地域生活が困難な方の新規・緊急一時入所の受け入れを行う
3. 利用者の人権を尊重した支援・施設サービスの質の向上
(ア)福祉サービス第三者評価受審内容の改善に取り組む
(イ)利用者満足度調査の実施と課題改善に取り組む
(ウ)虐待防止委員会により利用者虐待を正しく学び、人権を尊重した支援を実施する
4. 障がい者がサービスを効果的に活用できる地域生活支援の実施
(ア)計画相談支援では新規利用相談を断ることがないよう、受入体制の強化を図り積極的に受け入れをしていく
(イ)地域で暮らす障がいのある方に訪問看護や訪問介護などの早期導入を提案し安定した地域生活を支援する
(ウ)生活訓練では活動の場などで困っている精神科や発達障害などの利用者を積極的に受け入れができるよう障がい特性の理解や技術の向上に取り組む
(エ)福祉共同住宅ファーストステップは1床増床し、在宅福祉サービス事業所と連携し利用者を中心とした生活支援を行なう
5. 公益的活動における地域貢献等
(ア)新型コロナ対策の上、積極的に実習生の受け入れをしていく
(イ)教育機関や地域からの福祉理解に関する講師派遣等を行う

2021年度 事業計画

社会福祉法人 聖隷福祉事業団
就労支援事業所

聖隷厚生園ナルド工房

2020年度は新型コロナウイルスの感染拡大により施設内作業が影響を受けたものの、ご利用者に社会の一員であることを体感してもらうことを目標に、ご利用者と地域の方のためのマスク作りや施設外への実践的な就労機会を増やし、介護人材のサポート業務の範囲を拡大することができました。



長谷川 展之

2021年度は終息の見えない新型コロナウイルスの脅威の中でもご利用者が地域で生活が続けられることで、就労を通じて地域の中で活躍することができるように“社会情勢の変化に柔軟に対応しながら仕事を提供し続ける”ことを実践していく1年としたいと思っています。

また、ご利用者が心身ともに健康な生活ができるように、厚生園内をはじめとした相談支援事業所や在宅サービス事業所と多職種連携し、ご利用者の生活を支える支援を実践してまいります。

【経営方針】

1. 利用者が地域と接点を持ちながら活躍できる場所の提供
2. 利用者を支える多職種・関連機関との連携と顔の見える関係作り
3. 職員の役割分担と人材育成体制の整備
4. 地域における公益的な取り組み

【事業・運営計画】

1. 利用者が地域と接点を持ちながら活躍できる場所の提供

- (ア) 就労継続支援A型では介護補助作業の範囲を広げ、多くの利用者が実践的な仕事の経験ができる場を提供する
また、就労移行支援、就労継続支援B型も含めて介護補助業務に興味のある方に介護職員初任者研修の受講提案とサポートを実施する
- (イ) 菓子販売では予約や注文販売を中心としながら、感染予防対策を利用者と一緒を考えながら実施し、利用者がお客様や地域と接する機会を継続的に持てる取り組みを行う
- (ウ) 仕事の成果と日々の目標達成状況を利用者にフィードバックし、利用者の作業への参加意欲と生産性の向上を意識した支援を行うことで、利用者自身が個々の賃金・工賃向上に取り組むことができるよう支援をする。また、感染予防対策について利用者自身が考え、実践できるように作業担当ごとにグループワークを実施する
- (エ) 就労移行支援、就労継続支援B型の新規作業として名刺・ICカード印刷作業を開始する。事務作業の導入により、利用者の働く機会を増やし、身体障がい者への就労機会の提供にむけた取り組みを行う
- (オ) 就労移行支援のグループワークにおいてソーシャルスキルズトレーニングや企業見学、実習を計画的に企画し、就職へのイメージ作りや明確な目標設定により利用者の就職へのスキルアップに結び付け支援を行う

2. 利用者を支える多職種・関連機関との連携と顔の見える関係作り

- (ア) 相談支援事業所ナルド、生活訓練事業所ナルド、訪問看護ステーション細江、聖隷ヘルパーセンター浜松北との事例検討会やモニタリングの場に作業担当職員も参加し、他サービスの理解を深め、日々の状況を共有しやすいように顔の見える関係作りを行う
- (イ) 就労定着支援では、ICT等の活用を提案し、利用者、企業担当者を交えた定期的な支援会議を行い、相互理解を深め、3年定着を目指した支援を実践する。3年定着後は必要に応じて障がい者就業・生活支援センターへつなぎアフターフォローができるように関係作りを行う
- (ウ) 「就労パスポート」(厚生労働省推進ツール)を活用し、利用者が働くうえでのアピールポイントや必要な配慮について利用者と職員が一緒に考え作成し、職員同士や支援機関との円滑な情報共有を図る
- (エ) 2021年度新設の浜松みをつくし特別支援学校からの実習を計画的に受け入れ、卒業後の進路先として選択されるように生徒や保護者、学校との情報交換を定期的に行う

3. 職員の役割分担と人材育成体制の整備

- (ア) 職員の役割分担を明確にして個々の業務負担の整理を行い、ICT等の活用をしながら業務の効率化を図る
- (イ) 利用者の障がい特性の理解や職業指導スキル向上、感染症対策のための勉強会、研修会に参加する
- (ウ) 虐待防止セルフチェックを年2回実施する。結果を職員間で分析し、利用者への関わりを定期的に振り返る
- (エ) 新人・中途採用職員・異動者の教育マニュアルを整備し、フォロー体制を構築する

4. 地域における公益的な取り組み

- (ア) 近隣施設と合同防災訓練を企画・提案し、有事の際に協力ができる関係作りをする

信生寮

奥原 拓夢

- ①ゲームをする事、歌を歌う事 ②冬
③寒中、こたつや布団にもぐるのが好きだからです。
④色々な人と仲良くなれるようにがんばりたいです。

New Face

- ①趣味は？
②好きな季節は？
③その理由は？
④何でも一言！



生活訓練事業所
ナルド
加藤 日奈子

- ①海外旅行
②夏と春
③寒さが苦手な暖かい季節が好きです。
④精一杯頑張ります！よろしくお祈りします！

訪問看護

ステーション細江
坪井 環

- ①パン作り
②秋
③紅葉がきれい。食欲の秋
④お気軽に声をかけてください。
よろしくお祈りします。

信生寮

加茂 加奈子

- ①お出かけ ②夏
③水泳をずっとやってきました。今でも泳ぐことが好きだからです。
④わからない事ばかりですが、よろしくお祈りします。

讃栄寮

岩井 佑佳音

- ①辛い料理を食べる
②冬
③コタツでくつろぐのが好きだから
④笑顔と思いやりを忘れず頑張ります。よろしくお祈りします



ナルド工房
大河 実希

- ①お菓子づくり、食べること
②秋 ③秋の旬の食べ物と秋カラーの服が好きだからです。④兵庫県から静岡県に来て、分からないことばかりですが、新人なりに精一杯頑張りたいと思いますので、よろしくお祈りします。

信生寮

チュー ケ カイン

- ①音楽を聴くことと読書です。②春です。
③暖かくなり、桜の花も咲くからです。
④外国人だから分からないことがたくさんありますが、一生懸命頑張ります。よろしくお祈り致します。



訪問看護
ステーション細江
上野 綾乃

- ①コーヒーとお菓子のおやつタイム
②秋
③秋の風の心地良さが好きだから
④聖隷ケアセンター三方原から異動してきました。何でも経験、挑戦する気持ちで頑張ります！！



栄養サービス室
丸尾 彩

- ①野球観戦(巨人戦)、休日は子供たちの野球の練習に参加しています。
②秋 ③寒くなく花粉症がないから。運動すると気持ちが良い季節！
④おいしい食事を提供し、楽しいイベントも企画したいと思います。

讃栄寮

池田 幸

- ①音楽を聴くこと、ライブに行くこと
②秋 ③涼しくなり、過ごしやすくなるのが好きです。
④笑顔を大切に、精一杯頑張ります。よろしくお祈りいたします。

信生寮

南島 嶺志

- ①サウナ、麻雀、釣り
②春と冬 ③春は暖かいから、冬はスノーボードができるから。
④先輩方に迷惑かけないようがんばります。

まじわりの家 プチリフォーム

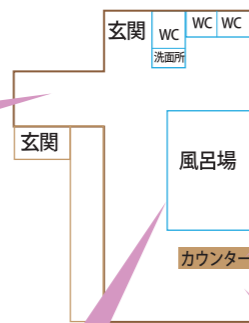
まだまだ、これから少しずつ変わるよ！

2006年に新築移転をしてから15年が経った今年、まじわりの家はプチリフォームを行いました。まじわりの家で過ごす時間が、ちょっと特別になるような空間を目指しています。壁のクロスをご利用者みなさんと選んだりして、考える時間もとても楽しかったですね。まじわりの家がまだ、古い建物の時代に「新しいまじわりの家に飾ろう」と皆さんで作ったという、風車のちぎり絵を一番目立つ場所に飾りました。今までの歴史を大切に想う気持ちを忘れずに、まだまだ進化し続けていきたいと思っています！



ベッドスペース

ベッドスペースの壁紙はかわいい感じにしてみました♡
休みながらTVも見ていただけます。
(ブラインドも変えたいな〜【心の声】)



カウンター

ご利用者の方の憩いの場になればとの思いでカフェ風をイメージして柱・壁・天井の壁紙を張り替えました！



壁面

風車の貼り絵です。
周りの壁も少しオシャレっぽくしてみました！



休憩スペース

ちょっと一休み。
出来るような空間も作ってみました。
お昼寝するにはちょうどいい感じ(-_-)zzz

信生寮2階・3階のトイレ内に天井走行リフトが設置されました

信生寮、まじわりの家ではご利用者と職員の双方にとって身体的負担を軽減するための取組みを行い、床走行リフト等の福祉機器を導入してまいりました。そして、今回は、その一環として、信生寮の2階、3階のトイレ内に天井走行リフトが設置されました。抱きかかえるなど人の力に頼った移乗介助は、介助者の身体に大きな負担となり腰痛の原因にもなります。また、力任せの介助は、ご利用者ご本人にも不安や苦痛を与えるとともに、転倒事故につながる可能性もあります。

天井走行リフトを導入後は、以前のご利用者から『痛み』や『不安』の訴えは聞かれなくなり、またご利用者によっては移動を喜び、楽しんでいらしゃいます。職員からは、『身体的・精神的負担が軽減された』と、全体的に改善したという声が多く見られ、ご利用者、職員双方からの喜びの声が多く聴かれています。今後も利用者様、職員共に抱え介助のない、安心・安全で痛みや負担を軽減していくことができるような取り組みに邁進していきます。



足

姫様道中をリモート鑑賞

信生寮では、コロナ禍で外出が控えられている状況の中で、少しでも季節を感じていただくために、姫様道中の映像を楽しみました。



生活訓練ナルド 2021年新プログラム

2021年、生活訓練ナルドの活動に新しく「創作」が加わりました。メニューは「洋裁」「ガラス絵具」「紙細工」の3つを基本として、毎回ご利用者に参加したい内容を選んでいただいています。

洋裁…経験者や初心者関係なく、職員と一緒にマスクや巾着袋などを縫っています。
紙細工…折り紙や画用紙で季節の飾りを作ったり、牛乳パックでペン立てを作ります。
ガラス…柔らかなスタンドガラス風の作品を作り、窓に絵具貼り付けて楽しめます。

3月に入ってから、ガラス絵具と紙細工のコラボでホールのガラス窓一面に桜の壁画を作成しました。小さな花を一つ一つ積み重ね大きな作品となった時、参加した方々にも笑顔があふれていました。この壁画作りは今後も季節ごとに作成する予定です。



厚生園の動き

2月

- 2日(火) 節分イベント(まじわりの家)
- 3日(水) ホットドリンクでお茶会(まじわりの家)
- 9日(火) 革細工を楽しもう(讃栄寮)
- 16日(火) アイス企画(信生寮2F)
- 17日(水) クッキングクラブ・ホットケーキ(信生寮2F)
- 19日(金) アイス企画(信生寮2F)
- 24日(水) 地活外出企画「河津さくらを愛でる」(地域活動支援センター)
- 24日(水) クッキングクラブ・トライフル(信生寮3F)
- 25日(木) 豚汁を作ろう(讃栄寮)
- 26日(金) 山下寛典様企画「イントロクイズ」(まじわりの家)
- 26日(金) 「友達になるド」イベント(地域活動支援センター)



讃栄寮遠足(はままつフラワーパーク)

4月

- 5日(月) お花見企画(生活訓練事業所ナルド)
- 7日(水) お花見企画(生活訓練事業所ナルド)
- 8日(木) お花見企画(生活訓練事業所ナルド)
- 15日(木) 地活外出企画「浜松市動物園」(地域活動支援センター)
- 23日(金) 春のお茶会(まじわりの家)

生活訓練事業所ナルド 花見企画

今年の花見企画は、ご利用者の富山さんと大藪さんが中心となり企画を立てました。事業所の周辺にも花見スポットがたくさんあることが分かり、場所の選定に迷いましたが、今回は都田川桜堤と都田公園に行ってきました。



今年は桜の開花が早く、企画当日は葉桜になっていましたが、参加して頂いたご利用者からは「桜は散ってしまっていたが、気持ちよく歩けた」と感想を話してくれました。企画を考えたご利用者からは「来年は、桜が満開の時にに行けるように企画を立てたい」と次回への意欲も見られました。



3月

- 8日(火) アイス企画(信生寮3F)
- 9日(金) アイス企画(信生寮3F)
- 11日(木) 木曜日利用者ボウリング年間最終戦(まじわりの家)
- 12日(金) 金曜日利用者ブラックジャック年間最終戦(まじわりの家)
- 13日(土) 地活外出企画「浜名湖オルゴールミュージアム・館山寺ロープウェイ」(地域活動支援センター)
- 23日(火) ドライブ(浜名湖一周)(讃栄寮)
- 30日(火) 遠足(浜松フラワーパーク)(讃栄寮)
- 31日(水) 「友達になるド」イベント(地域活動支援センター)

節分イベントではボウリングをしました。ピンを鬼に見立てて厄払いをしました。

